北京観光特集

北京城の

北京観光特集第四弾

新しいファッションランドマーク

北京市文化観光局

Beijing Municipal Culture and Tourism Bureau

© 2019 Visit Beijing All Rights Reserved

北京

古典とモダンがここでぶつかり合う

古い北京は古くない

北京は3000年余りの歴史を持つ文明古都のみならず、現代的な国際大都市でもあり、多元的文化を擁して独特な魅力を持っている。ここで流行と風潮が集まり、それらに引かれて世界各地の人々は続々と北京を訪れに来ている。

伝統的な雰囲気が漂う北京の胡同でも、賑やかな商店街でも、北京の核心的ランドマークに「現代的」、「おしゃれ」かつ「前衛的」などの多様な新たなラベルが続々と付けられてきた。それにより北京城の魅力指数が絶えず更新されてきた。

今期を通して、「王城」の流行の息吹を全方位で感じとり、中国と東洋の文化がぶつかり合ってできた美食を見つけ、城壁のもとにあるおしゃれな高級ホテルを体験し、モダンの芸術の侘びを味わい、美味しいデザートで高質な生活の甘さを楽しめ、お酒を飲んでナイトライフを体験することができる。

北京へようこそ。この都市の素朴で古風な魂を包むその現代的なモダンの見た目を味わおう。

ポイント

食べる——中国文化も西洋文化も感じられる美食

お薦めのレストラン：深紅DeepRed　曲廊院　Tomacado花厨

泊まる——城壁の足元にあるおしゃれな高級ホテルを体験する

お薦めのホテル：MUJI HOTEL BEIJING、北京三里屯CHAOホテル、北京後海VUEホテル

デザート——美味しいデザートで高質な生活の格調を楽しめる

お薦めのデザートの店：スターバックス（北京坊店）、器生茶時、味从山海

アート——モダン芸術と文化を感じとるアートエリア

お薦めのアートエリア：時間博物館、Page one書店、赤レンガ美術館

美酒——夜のとばりのもとで賑やかなバーで酔いしれる

お薦めのバー：上也、花語、柑鹿、雲酷

食べる

中国文化も西洋文化も感じられる美食

北京には多元的文化が集まり、そのうち美食は異なる人種を繋ぐ絆である。この美食の盛大な宴会においては、中華料理の色、匂いと味わい、西洋料理の精緻なアイディア、異なる飲食文化がぶつかり合って融合し、味蕾に比類なき刺激を与える。東洋と西洋との出会い、その料理を一緒に食べよう。

食べる——中国文化も西洋文化も感じられる美食

深紅DeepRed

巷に位置し、古い北京の胡同に潜んでいるアイディア料理店であり、北京城の「桃源郷」と呼ばれる。都心の喧囂から遠く離れたここで、丹塗りの門を抜けると、草花や虫、鳥がいる別天地が目に入る。花の模様が刻まれた欄干の扉や窓、清代後半のさるどから、東洋文化の古きが感じられ、また西洋のリバイバル要素も巧みに融合されている。

ここには春夏秋冬の四季それぞれのメニューがあり、東西折衷のアイディア料理にユニークな組み合わせ、見た目も味も素敵で、舌も目も楽しめる料理ばかりである。また、旬の養生用食材をいくつも使い、心を込めた栄養バランスのよく料理を捧げる。

住所：　東四十三条50号
営業時間：　月～日曜日：11:00-22:00
電話：　01084018630

食べる——中国文化も西洋文化も感じられる美食

曲廊院

北京で一番美しい胡同茶室である曲廊院は都心部の四合院に位置するが、騒ぎの中にあっても一味の静かさが感じられる。アーチ型のウィンドウウォールに茂った竹と木々が隔てられ、灰色のレンガと白い壁に室内外の境目が破られる。院内竹の影が揺れており、小径が美しい場所に通じている。この侘びの雰囲気が最高だといえよう。

ここでは、中華の家庭料理を洋式の作り方で、一品一品の料理をできる限り新鮮な味を持たせて味蕾がびっくりするほど美味しく調理する。食後の飲み物は、味わいが尽きないお茶にしても、滑らかなコーヒーにしても、料理と相まって、芸術の息吹が感じられる食事体験になることができる。

住所：　東四十一条25号
営業時間：　月～日曜日：10:00-22:00
電話：　01084038229

Tomacado花厨

「花」を要素とするテーマレストランでありながら、香よい花屋でもある。健康と美を重視して有機の生活スタイルを広めている。店内の花はただ観賞用のものだけではなく食べることもできる。目も舌も楽しめる。

レストランの隅々まで花との密接な関係が感じられる。この鮮やかな花に囲まれるガーデンレストランに集まり、素敵な料理と花による美しい風景を満喫することで、きっと心地よい気持ちでいっぱいになろう。心を込めた新鮮な料理を味わうことで、忙しい生活の中でもいつでも自分の持ち味を失わないようになろう。

濃厚なるコーヒー、美味しい料理、または可愛い花はこの店の魅力。正に生活への愛のようである。

住所：　北京市朝陽区東三環北路27号嘉銘センターB棟B1－19／20花厨
営業時間：　10:00－21:00
電話：　01065003354

食べる——中国文化も西洋文化も感じられる美食

Mai Fresh麦新鮮

北京の鼓楼区内にある。優雅で快い小屋に、露天のロフト式レストランのデザインである。北京城における暖かい日差しのもとで朝ごはんと昼ごはんを楽しめるところである。多種多様な料理は高いコストパフォーマンスを持ち、見た目も綺麗で味も美味しい。

住所：　東城区北鑼鼓巷44号
営業時間：
平日：11:00-22:00；
休日：10:00－22:00
電話：　15117956682

Botanica植物園レストラン

自然に戻り、土壌の活力を復帰させることを主張し、クリーンな空気が漂う食事環境を提供する食事体験センターである。レストラン内には、200種類以上の3000本余りの熱帯植物が植えられ、原始の天然酸素バーが作り上げられた。これにより、顧客が熱帯雨林で食事をしているように感じられる。これこそBotanica植物園レストランの独特な魅力である。

住所：　北京市朝陽区酒仙橋路4号751芸術区4号751ファッションデザイン広場A11階
営業時間：
月～日曜日 12:00-14:30 17：30－20：30
電話：　01056181908

食べる——中国文化も西洋文化も感じられる美食

四方三川

暖かい色合いのレストランである。それに、店内の中国風のホットエアバールン型の電飾は一つのハイライトである。人目をよく引き付けるほど大変美しい。

住所：　三里屯1号Mercedesme2階
営業時間：
月～日曜日：11:00-15:00 17:00-20:00
電話：　01085887150

泊まる——城壁の足元にあるおしゃれな高級ホテルを体験する

泊まる

城壁の足元にあるおしゃれな高級ホテルを体験する

デザインを重視する高級レストランは従来のホテルのステレオタイプをひっくり返し、デザインを文化と十分に融合させ、北京観光の文化的趣と歴史的意味を全面的に高めることで、観光客にかつてない快い体験を与える。

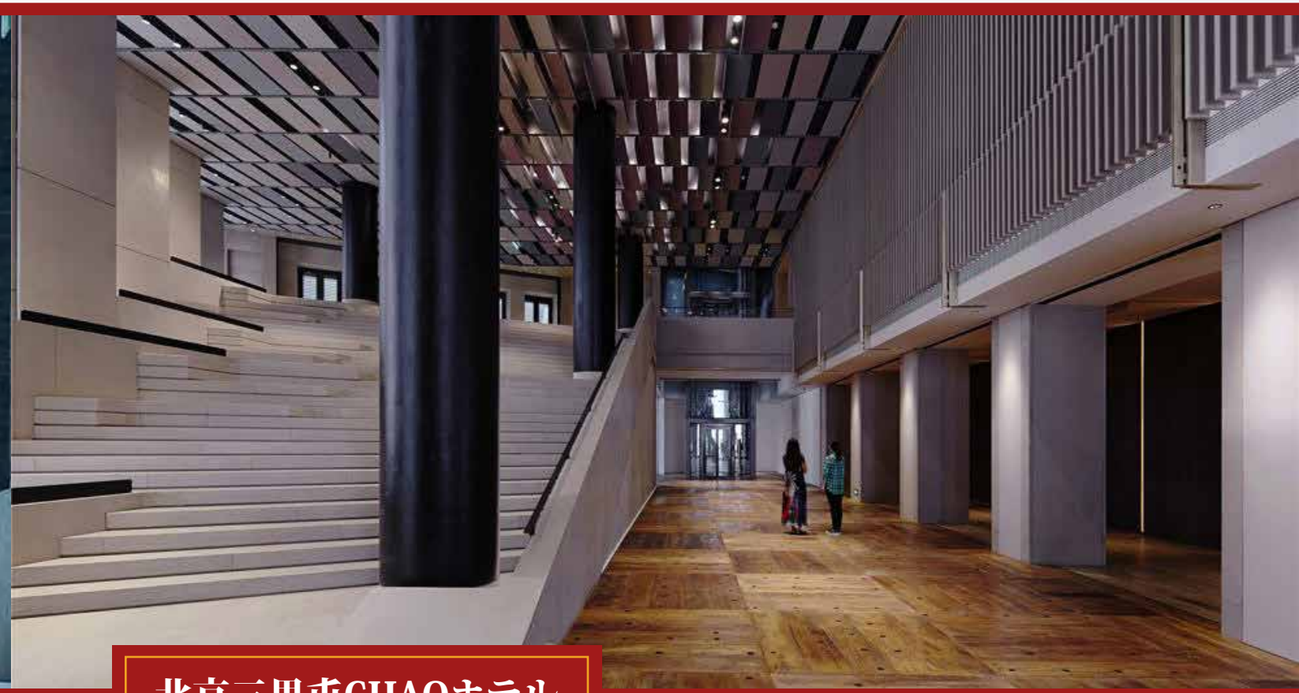
MUJI HOTEL BEIJING

MUJI HOTEL BEIJINGは無印良品ホテルの世界においての第二軒目として、古めかしくて優雅な歴史建築商業圏「北京坊」に位置する。青レンガの壁と黒い瓦の軒にバーミリオンの透かし彫りドアフレーム、それに玄関口と庭の中国風のデザインから北京の地方色が感じられる。歴史と現代の風格が十分融合され、都市の歴史文化街区という位置づけならではの文化蓄積の表れである。

4000平方メートルの面積を持つ一戸建てで、四階がある。それぞれはホテルのロビー、図書室、ビジネスセンターおよびCafe & Meal MUJIレストランである。四階のウッドデッキに立つと、向こうの天安門を眺めることができる。

住所：	北京市西城区煤市街廊坊頭条21号院2号楼

泊まる――城壁の足元にあるおしゃれな高級ホテルを体験する



北京三里屯CHAOホテル

北京三里屯CHAOホテルは北京で一番中心的潮流スポットに位置している。そこから3分間歩くとファッションショッピングセンターに着き、車で5分間で北京CBDビジネスエリアに着く。また、周りに百近くの領事館や国際機構があり、北京で最も多元的ファッションエリアである。

北京における数多くのデザイン系ホテルの中、そのビジュアルデザインが世界中でも名高いイノベーション会社Winkreativeによるもので抜群である。ホテル全体は巨大なシェアリングコミュニティーのようで、美味しい食べ物や面白いイベントなど、あるべきものはすべて揃っている。これにより、しばしの泊まりであっても非常に素晴らしい思い出になれる。

距離感のないセルフサービス型フロントや、インパクトの強いスペースデザイン、面白いビジュアルオブジェクト、多彩で目を眩ませるばかりなファッション文芸イベントなどにより、北京三里屯CHAOホテルは多くの流行の先端を走っている人たちを引き寄せている。

住所：	朝陽区工人体育場東路4号（中国紅街内100メートル）、工人体育場の北の辻に近い
電話：	01058715588

北京VUE後海ホテル

後海の南岸にあり、柳蔭街と恭王府に近いため、交通が便利である。VUEというブランドはstarwoodの「デザインナーホテル」に入れられた。世界で有名なMOD会社にデザインされ、海外のホテル管理チームに管理される都市リゾートコンセプトホテルである。ここでは、北京の胡同文化とモダン芸術からのインパクトを受けるのみならず、贅沢で派手な生活スタイルで暮らして美食を体験することもできる。

住所：　西城徳内大街羊房胡同9号
電話：　01053859000

泊まる——城壁の足元にあるおしゃれな高級ホテルを体験する

北京宝格麗（bvlgari）ホテル

北京の大使館地区にあり、亮馬河に隣接する静かなガーデンであり、都市中のリゾート景勝地ともいえる。また、観光客を自然風景や、人文芸術、人材が集まる北京と繋ぐ絆でもある。

ホテルには119の高級客室とスイートを有し、極めて広い客室のほか、Bvlgariならではのバーや、イタリアレストラン、川岸個人公園、広い水治療法センターおよび宴会ホールもある。辺りには２棟のオフィスビルと1軒の現代芸術博物館がある。

住所：　朝陽区新源南路8号院2号楼
電話：　01085558555

デザート

美味しいデザートで高質な生活の格調を楽しめる

ここでは、ファッション雑誌を読み、悩みも何も考えずに午後の時間を過ごしたり、あっさりしたドリンクを飲み、ゆっくりした音楽を聴きながら静かな午後の時間を過ごしたりすることができる。生活の様々なストレスを捨て、目も心も舌も楽しませるデザートを注文し、それを味わいながら心身をリラックスする。日差しのしたに、木の陰が色がまだらであり、窓のそとに花が咲き誇っている。これらを見て楽しむことこそ、人生のありようであろう。

デザート——美味しいデザートで高質な生活の格調を楽しめる

スターバックス（北京坊店）

北京では三軒目、世界でも第二位のスターバックス精選旗艦店である。従来の店構えを変え、3階建ての真新しい建築理念が応用されている。一階目はカフェー、二階目は茶室、三階目はバーのようにそれぞれのスペースが区切られている。店内のデザインも工夫が凝らされ、店全体からその高級感が感じられる。それに、寛ぎや社交のための公共スペースも十分。そのコミュニティの概念も他の支店と異なるところである。一言でいえば、店の外観から店内での体験まで、飲み物から環境まで、何もかも目新しく感じられる。

住所：　西城区煤市街廊房頭条13号院3号楼
営業時間：
月～木曜日, 日曜日：08:00-23:00；
金～土曜日08:00-00:00
電話：　01083154911

デザート——美味しいデザートで高質な生活の格調を楽しめる

器生茶時

北京の地方色が一番濃いアフタヌンティーの店で、静寂で快い胡同の巷に位置する。正門には透かし彫りの影の形で店名が現れ、新しい発想によるデザインが独特で往来の人々を引き付けている。

店構えからすがすがしい古風が感じられる。門を押して入ると一面の緑の植物が目に入り、爽やかで大自然にいるように感じられる。質素で雄大な和式の内装や、綺麗であか抜けた外観で、人気が高いアフターヌンティーの店になる。また写真撮影のロケ地にもなって、数多くの観光客を引き寄せている。

住所：　東直門北小街草園胡同37号
営業時間：
月～日曜日：10：30－22：00
電話：　18610946616

Metal Hands Coffee.Co.

五道営胡同にある中国風のカフェーで、清々しいスタイルである。店内外は白一色で、それに合わせて金属感のある展示用棚やコーヒーメーカーが設置されている。店名は「金属の腕」を持つコーヒーメーカーからの発想であるという。洋式でクラシックな雰囲気が醸し出され、綺麗な北欧系のデザインスタイルが感じられる。精選のドリップコーヒー、可愛いケーキ、クリエイティブなブランチメニュー、これらの味蕾を満足させるものは全部このコーヒーショップで楽しめる。

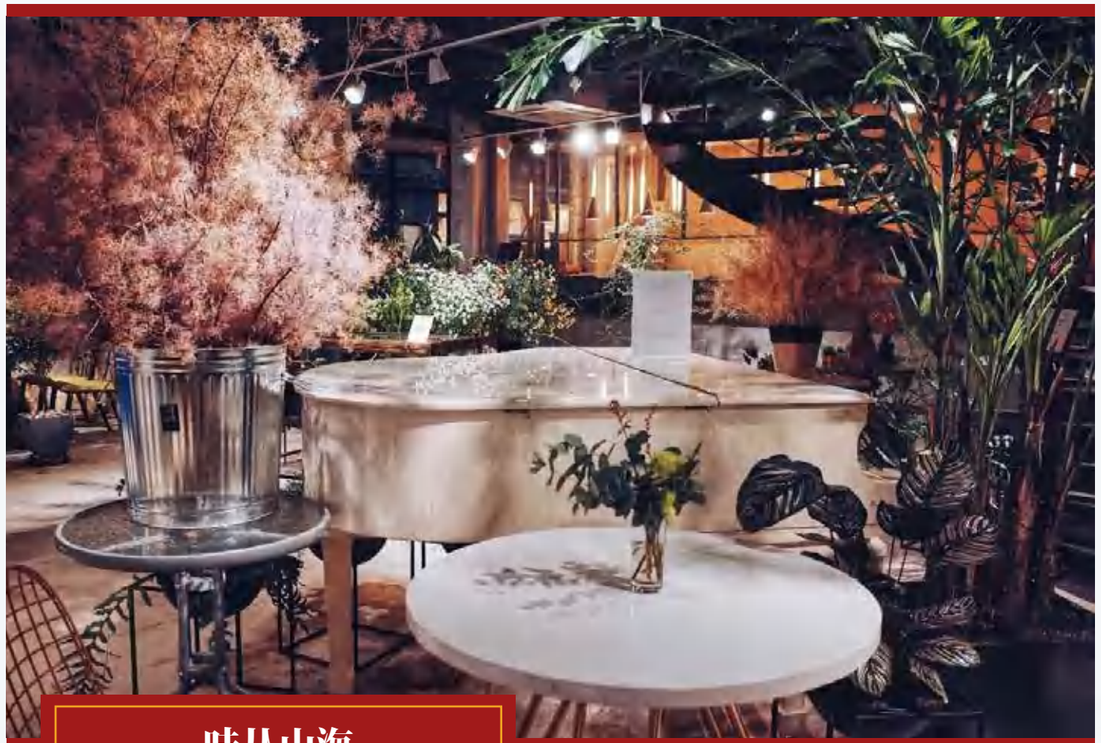
住所：　東城区五道営胡同65号
営業時間：　10:30－21:30
電話；　15510533895

デザート——美味しいデザートで高質な生活の格調を楽しめる

Voyage Coffee

工業風にすらりとするLoftの構造によるユニークな空間、それに立派な内装デザインは往来の人々の目を引き付けている。また、広くて明るい店内で濃厚なコーヒーを味わうと、心身ともにリラックスできる。

住所：　北京坊西区5号楼2階
201室
営業時間：
月～日曜日：09:00－21:00
電話：　13071169867



味从山海

住所：	朝陽区酒仙橋路798芸術区陶瓷一街E02鏡湖芸術空間
営業時間：	12:00－20:00
電話：	01064322881

798アートパークに位置し、ナチュナルおよび心温まる雰囲気を醸し出したデザートの店である。店内には、回廊に花が咲き誇り、植物が多く見られ、白いピアノが陳列され、詩や絵画のように美しい環境だと評価される。

すべてのデザートは海外で留学して帰ってきたプロのデザート料理人によって作られたものである。あまりにも芸術品のように精緻なので食べるのが惜しいが、美味しそうで食べたくてたまらない。格別なメニューには、デザートごとに異なる説明の言葉が書かれており、生命力が注がれた名前もそれぞれ違う。一度食べたら永遠に忘れないほどの美味しさである。デザート好きの人にとって絶対見逃せない店である。

Yuan' mousse & flower

楊梅竹斜街の長い胡同にある。主にムースケーキと花を扱っている。ガラスの扉を押して入ると、どこでも見られる草花の鉢植えからいっぱいの生命力がすぐ感じられる。香良い花に囲まれ甘いムースケーキを味わってごらん。工夫が凝らされて作られたケーキはふわふわな食感を持ち、いくら食べてもうんざりすることはない。なにより、その色付きも花のように人を心酔させる。ケーキと花から、店全体の隅々までの全部は、よく味わうのに値するといえよう。

住所：	楊梅竹斜街6号（鈴木食堂の隣）
営業時間：	11:00－20:30 火曜日は休み
電話：	010－63018732

アート

モダン芸術と文化を感じとるアートエリア

繁華街にいても、都市の騒ぎから離れて、芸術と書籍の宮殿に浸かり、自分が求めるライフスペースを見つけて、そこで心身をリラックスすることができる。そのモダンと古典の芸術から、伝統と現代のぶつかり合いおよび融合を感じとれることが期待できる。

北京時間博物館

700年以上の歴史を持つ北京鐘楼鼓楼の足元にあるアンティークの四合院の中に位置し、故宮博物館北側の中軸線にある。近くにある鐘楼鼓楼と互いに共鳴しあう。時間をテーマとする公益的博物館である。庭の壁は青レンガと灰色の瓦で、素朴で古風かつ荘重のように感じられる。これにより、皇城建築の趣が保たれ、北京の重点歴史風貌保護区に認定された。

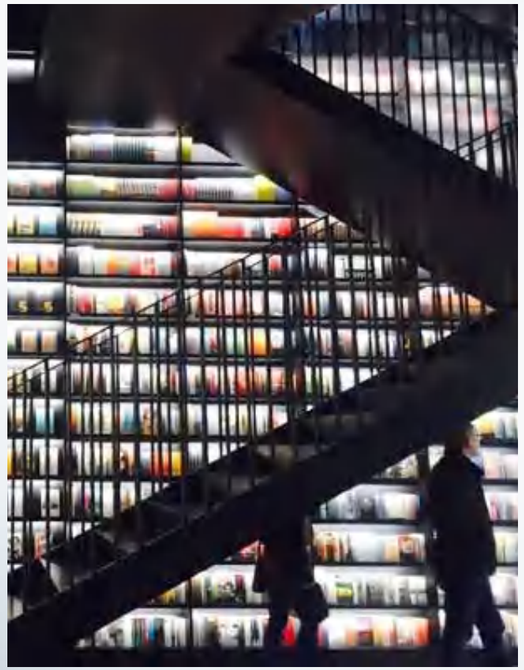
住所：	鼓楼大街298号
営業時間：	09:00－17:00
電話：	01064087613 01064087610

Page one書店（北京坊）

天安門広場の南側にあり、前門大柵欄の繁華街に位置する。シンプルで現代的page one 24時間書店は皇城のやぐらと遠く離れて互いに眺めていても、そこにいるときは外の世界の騒ぎをちっとも感じられない。

従来の書店と異なり、「体験」の理念を強調する書店である。原木色をメインの色調とし、両側が屋根に突くブックウォール、幾何学の形をするショーウインドー、ひかり付きの本棚、インパクトの強い現代的建築により、書店はむしろアートエリアのように見える。

住所：　煤市街廊房頭条13号院1号路楼1－3階（北京坊店）
営業時間：　10:00－22:00
電話：　01063183761



アート――モダン芸術と文化を感じとるアートエリア

赤レンガ美術館

正に名前のように、美術館は赤レンガによって建てられたアートエリアである。建築用のレンガはすべてまるごとに使われたため独特な建築言語が生まれた。それにより、大都市の騒ぎから離れ、現代の枯山水を持つ庭園式の美術館ができた。

庭にある格別な赤レンガの壁や、伝統的な瓦の屋根、禅の境地が感じられる曲がりくねった小径、変化に富んで清らかな池、屋上の空中回廊など、すべては赤レンガ美術館の美しさを感じられる見どころである。

住所：　朝陽区崔各荘郷順白路馬泉営西路の辻の西側から100メートル　路の北側
電話：　01084576669
　　01084578800
ウェーブサイト：
http://www.redbrickartmuseum.com/cn/

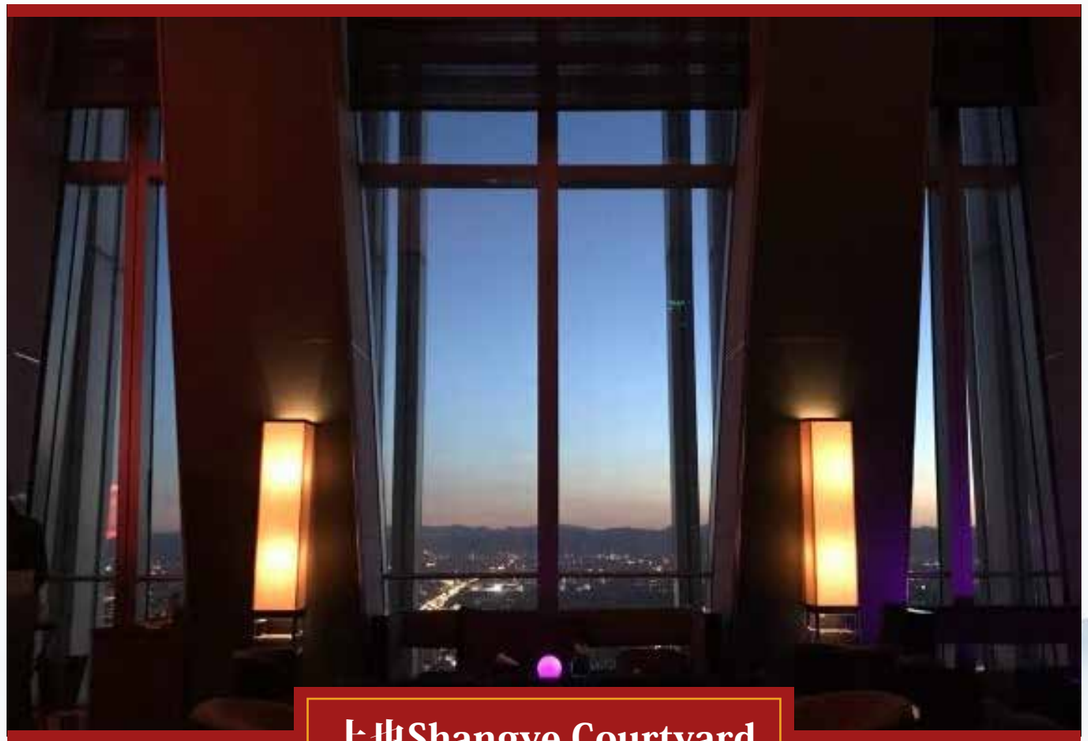
開館時間：
夏：5月1日―9月30日
火曜―日曜　10:00－18:00
（17:30から切符売り停止）；

冬：10月1日―翌年4月30日
火曜―日曜　10:00－17:30
（17:00から切符売り停止）

美酒

夜のとばりのもとで賑やかなバーで酔いしれる

夜こそ、都市のライフが始まる真のスタートである。仕事ばかりしている昼間の時間は自分のものではないのに対して、夜の時間こそ自分が存分に支配できるものである。夜になると、すべての偽装を外して、思うままに弱い一面を人に見せ、個性を十分発揮することができる。深夜のバーで自分を解放しよう。



上也Shangye Courtyard

北京の胡同に潜んでいる。くねくねと静かな巷や、壁の最上部の灰色のレンガは向こうにある騒がしい大通りとは正反対である。少し贅沢な小さいバーには、胡同の暮らしの感じとアメリカ風のモダンの質感を持っている。バーはカクテルを作る場所、酒を飲む場所と空中の楼閣という三つの部分からなっている。カクテルの作り場では一人でお酒を楽しむことができ、酒を飲む場所で深夜のカーニバルを起こすことができる。一方、ロマンチックな空中楼閣は恋人のデートに絶対見逃せないスポットである。

住所：東城区東四四条甲60号

花語 柑鹿 FLOWER MANNA

格別な情緒が感じられるバーである。メニューは精緻で美しい画集で、一枚一枚の絵に合わせて異なる言葉が書かれている。バーテンダーは顧客の好き嫌いを聞いたうえ選ばれた絵に基づいて客一人のみに相応しいお酒を作り上げる。ここで、夜の北京で一番賑やかなところで、一番静かな時間を過ごすことができる。

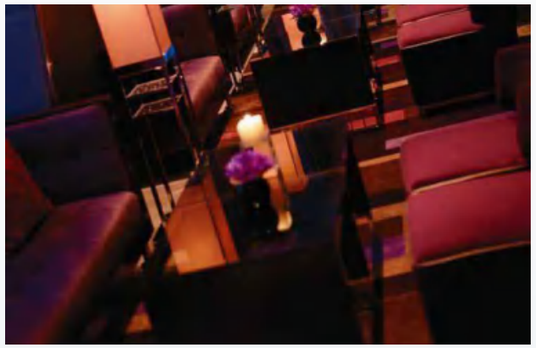
住所：　工人体育場北路21号永利国際1棟1619号室

美酒——夜のとばりのもとで賑やかなバーで酔いしれる

雲・酷

暗い蝋燭の光、華麗で盛大な天井ランプ、窓の外の輝く夜景、微かな香りが嗅げる周囲の空気、ここは北京で階数の一番多いバーである。ここにいると紫禁城の頂点にいるように感じられる。花見の一番よい時宜は蕾が膨らみ開花しようとする時で、飲酒の一番適宜な程度はほろ酔い気分になるまでである。雲酷の魔力と魅力には、昔の皇城の味わいが潜んでいる。

住所：建国門外大通り1号国貿ホテル80階



ご連絡をお待ちしております

ご連絡をお待ちしております

お問い合わせをご希望の方や関連の製品とサービスをお持ちの方、ご連絡をお待ちしております。

北京観光発展委員会公式メールアドレス：visitbeijing@whlyj.beijing.gov.cn

ウェイボーアカウント

北京市観光発展委員会

ウェイチャットアカウント

北京市観光発展委員会

北京観光

公式ウェブサイト

http://www.visitbeijing.com.cn/

北京欲之旅
Beijing

ご覧いただきありがとうございます！